

## 学校支援

# 図書館見学

羽村市図書館 編

実践事例	
1	<b>対象(年齢・学年)等</b> : 小学校(主に2・3年生)
2	<b>実施時期</b> : 申請による
3	<b>概要</b> : 年度当初に学校に向けた事業として副校長会の場で事業案内を配布。2週間程度の間に応募してもらい、5月の連休前までには年度分の学校向けの事業の調整をつけている。(実質の事業を行う期間は6月～翌年2月までが目処) 図書館見学については申請のあった学年をクラス単位に分けて館内を巡回見学させる。
4	<b>内容</b>  ① 図書館利用案内 ・貸出カード作成の説明 ・検索機の使い方 ・リクエストの方法  ② 館内見学(クラス単位) ・事務室 ・閉架書庫 ・開架 ・視聴覚コーナー ・点字本コーナー ・屋上庭園 ・絵画コーナー など  ③ 質疑応答 ・『超・図書館博士』という小学生向けのパンフレットを渡し、それに書いてある以外の質問に答える。 ・教員の希望によっては当日図書カードを作成したり、貸出をおこなったりもしている。
5	<b>参加者の反応</b> 館内のバリアフリーの工夫や屋上庭園の説明、普段は見ることのない開閉式閉架書庫等に強く関心を寄せている。質問の内容は、何人ぐらい働いているか? 1日どのぐらいの利用者がいるか? 本は、どのぐらい買っているか? の質問が多い。
6	<b>連携した諸機関</b> 市内小学校